

令和6年度事業計画

近年の物価・人件費等の高騰は法人の経営努力では賄いきれない状況にまできています。また他産業と比しての介護職員の給与及び賃金上げ率が低水準であることから、全国的に介護人材の流出がさらに加速しています。それらを受け、今期の介護報酬の改定は過去2番目に高い上げ率となりました。その中でも6月に1本化される介護職員等処遇改善加算は、当法人では単なる介護人材の確保に留まるだけではなく、幅広い職員の専門性の向上につなげることを目的に活用したいと考えています。

一方、新型コロナウイルスによる施設の孤立化は解消していません。地域交流事業が縮小し、外出や外泊、面会も制限を解除できないのが現状で、高齢者施設ではコロナ禍の余波は未だ続いています。ただ、重症化したコロナ陽性者の入院は以前より受け入れられるようになり、コロナ治療も公費から保険診療となります。当法人はご利用者の生活環境の平常化を目指し、施設として「生活支援」のあるべき姿を模索してまいります。

法人本部事務局

- ・法人本部の人員補充
- ・法人内リスキングの促進～資格取得の支援と外部研修の参加促進～
- ・役職・ジョブローテーションと法人内留学の実施

山口苑（全体）

新型コロナの取扱いが5類に変わり賑わいを取り戻していますが、山口苑ではご利用者の外出等に制限を設けており、世間と同様の感覚には戻れていない現状にあります。令和6年度はご利用者の安全を第一に安心して生活できる施設作りに努め、感染予防策を講じつつご利用者の面会・外出・レクリエーション・地域交流など開かれた事業運営に取り組みます。また、今年度より義務化となった事業継続計画(BCP)を基に災害・感染症等のような危機的状況下でも山口苑の事業が継続できるように努めてまいります。介護報酬改定年でもあり、動向に応じた業務の見直し・新たな加算取得も進めてまいります。

施設支援課生活支援担当（特養介護）

- 働きやすい職場環境の整備、業務改善に努めます
 - ・5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）活動の継続、実践に努めます
 - ・介護ロボット、ICTの活用、福祉器具の導入を目指し、介護負担の軽減に努めます
- 各職員がご利用者に丁寧で適切な声掛けを意識し、日々の支援において実践します。また、虐待防止に努め、ご利用者に安心、安全に過ごして頂ける様に努めます
- 各職員が資質向上、スキルアップを目指します。また、技能実習生含め新人育成、定着支援にも注力します
- 事業継続計画（BCP）を基に、災害、感染症対策に努め、感染症を拡げない施設作りを行い、事業継続に努めます
- 苑内行事、ドッグセラピー、音楽療法等、苑内でのレクリエーションの充実を図ります。感染対策を講じ、家族、地域とのつながりを回復させていきます

<p>施設支援課医務担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染予防に努めると共に、ご利用者、家族に寄り添った看取りが行えるように、各部署との連携を図ると共に、研修を行い知識を深めていきます ○ご利用者の健康的な生活を援助できるよう日々の観察を行い、異常の早期発見・治療に繋がっていきます ○各部署との連携強化を図ると共に感染症まん延時や災害時でも対応できるように、事業継続計画に基づき行動します ○働きやすい環境整備・業務改善に努めます
<p>施設支援課生活相談担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日々のご利用者情報や苑内の状況をご家族にこまめに報告し、信頼関係の構築に努めます ○季節に応じた行事を実施します <ul style="list-style-type: none"> ・各部署と協議し、ドライブ・花見・外気浴等外出行事を計画し、可能な範囲でのご家族の参加を呼びかけます ○特養・ショートステイ共に稼働率を意識し、空床期間を少しでも短くするよう連携します <ul style="list-style-type: none"> ・年度目標稼働率：95%（特養・ショート計）の達成を目指します ・ロングショート受け入れ体制を整える為、苑全体で協議に取り組みます ○感染症対策を行い、苑としてできる面会を行い、ご家族との繋がりを大切にします ○地域の取り組みや施設間交流に可能な範囲で参加すると共に、ボランティアの受け入れも可能な範囲で検討します。地域との繋がりを大切にする開かれた施設作りに努めます ○家族と触れ合える時間を少しでも多く持てるように、各部署と協議し看取りケアの充実を図ります ○ケアプランの定期・随時見直しをタイムリーに行う為、各部署からの意見収集や手続きの簡略化を検討します ○感染症蔓延や緊急災害時でも対応できるように、事業継続計画（BCP）の作成・更新に取り組みます
<p>施設支援課栄養担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養ケア <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者一人ひとりに必要なケアは何か、かつ実施可能な方法を検討し、ご利用者の健康状態の維持・向上に努めます ・嗜好調査の実施や喫食時の訪問・様子観察を通してご利用者のニーズの把握に努めます ○厨房業務 <ul style="list-style-type: none"> ・安全に楽しく食事を摂って頂ける様、食品の大きさ・盛り付けに気を配ります ○BCPへの取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延時や災害時にも食事の提供が行えるよう、食品・物品の準備に努めます
<p>施設支援課ショートステイ担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「利用しやすい」「利用してよかった」「また利用したい」と言って頂けるショートステイを

<p>目指します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の利用中の状況把握・情報共有に努め、ご家族・担当ケアマネとの連絡を密に取り、対応ミスや苦情などがない様に報告・連絡・相談・確認をしっかりと行います ・感染予防策を講じつつ生活や交流が制限なく行える方法を検討し、居心地よく過ごせる場を提供します ・地域の居宅介護支援事業所・他事業所との連携を図り、ご利用者・ご家族・地域のニーズの把握に努めます ・各部署と連携し新規ご利用者・緊急ショートを積極的に受入れ、空床ベッドの活用と利用率アップに努めます
<p>在宅支援課デイサービスセンター担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新介護保険制度に対応できるデイサービスを目指します <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法改正に伴う新規加算について情報収集、検討を行います ・個別機能訓練ⅠとⅡの加算取得継続に努めます ○計画書、記録等の ICT 化を目指します <ul style="list-style-type: none"> ・介護ソフト（ほのぼの）を利用して連絡帳、各種報告書等を作成します ○北六甲台文化祭に継続して参加します <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭出展を目標にする事で、利用者のモチベーション向上に努めます ・文化祭にご利用者と直接参加ができるよう計画します ○事業継続計画（BCP）に基づき行動します <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や感染症からご利用者と職員を守る為の BCP 策定や訓練・研修を実施します
<p>在宅支援課居宅介護支援事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者に寄り添ったケアマネジメントの実施と安定した事業運営を行います <ul style="list-style-type: none"> ・介護報酬改定の概要を十分理解し、基本的なマネジメントサイクルを遵守し、介護支援専門員としての役割を果たせるように努めます ・研修や勉強会に参加し介護保険、その他の制度や社会資源・地域情報の把握を行い、介護支援専門員としてのスキルアップに努めます ・新人ケアマネの育成を行い、共に成長できるように新たな気持ちで業務に努めます ・新規利用者の確保・加算取得に努め、安定した事業運営を目指します ○事業継続計画（BCP）に基づき、感染症や災害時への対応力の強化を行います <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡名簿を整備し、利用者情報を更新し非常時に備えます ・研修、勉強会、地域の避難訓練への積極的な参加により情報収集を行います ・意見交換を行いながらその時々にあった感染対策を実施し、自らの健康管理に努めます
<p>総務担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービスの向上、安心・安全な施設環境を目指します <ul style="list-style-type: none"> ・施設の窓口である事を自覚し、更なる接遇力の向上に努めます ・5S活動による快適な施設環境及び業務改善を目指します

<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスケアに力を入れると共に、職場環境の把握と改善に努めます ○事業の継続化・安定化を目指します ・効率的で適正な事務処理を行います ・災害や感染症などに備えるための事業継続計画（BCP）作りに取り組みます
<p>その他</p> <p>自動火災通報装置の更新及びその他設備面の随時の補修を行い、ご利用者に安心して過ごして頂けるよう環境整備に努めます。</p>
<p>名塩さくら苑全体</p> <p>令和6年度は介護報酬改定に伴い、経営基盤の安定化を図るため、新たな加算取得に取り組みます。現在、課題となっている物価高騰や人材不足など自ら対応できる「自助力」を強化することに努めてまいります。そのため、全体研修だけでなく個別の研修も大切に、自ら考え、意見し、行動力が付く人材育成に取り組むことで、一人一人がよりよいケアを提供しサービスの質を上げていくことでやりがいと自信に繋がります。</p> <p>また令和6年4月から定年が65歳になることから働き方にも配慮しつつ魅力ある職場作りに努めます。まずは業務効率化やICT導入に向け職員参加型の委員会の立ち上げ等を行います。</p> <p>With コロナは継続となりますが、より一層感染予防対策を高めながら利用者や家族に寄り添い面会を含め、時代に合わせた環境作りができるよう心掛けてまいります。</p> <p>事業継続計画(BCP)については災害・感染症対策等どのような状況でも落ち着いて行動が取れるよう日々の訓練・教育を行い、ブラッシュアップを図ります。</p>
<p>施設支援課生活支援担当（特養介護）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者が安心、穏やかに過ごせる環境作りに努めます ○内部・外部研修を積極的に取り入れ職員のスキルアップに繋がられるよう努めます ○職員間、他部署との意見交換をしやすい環境を整え、情報共有を行い、迅速に対応できるよう努めます ○感染症・災害時への対策に強い意識を持ち、速やかな対応がとれるよう努めます
<p>施設支援課医務担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者の異常の早期発見・早期治療に努めます。特に感染管理の徹底に努めます ○それぞれ入所者の普段の皮膚状態を把握し、またそのことを介護職員と共有することに努めます ○看取り介護、看護について研修に参加し、知識を高めご入居者とその家族の意思を尊重した最期を迎えられるよう連携に努めます
<p>施設支援課生活相談担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○入院者の状況を確認し、早期の退院や退所になる場合は他部署(ショート担当、介護、看護職)との情報共有し、空床ベッドが無いようにします。また満床率95%以上を目指します ○コロナ・インフルエンザの感染状況を見ながら面会方法の変更やご家族の希望に応じて外

<p>出についても再開出来るようします</p> <p>○ご利用者、家族の気持ちに寄り添い、小まめに連絡(電話や LINE)を取り、ニーズの把握と対応を早期に行います</p>
<p>施設支援課栄養担当</p> <p>○栄養ケアマネジメントの更なる充実を図ります (検査結果のこまめな更新、一人ひとりの状態に合わせた栄養ケア計画書の作成)</p> <p>○ご利用者が直接触れ、口にするものに携わっている自覚を持ち、厨房個々人の衛生管理研修を実施し安心・安全な食事の提供に努めます。</p> <p>○災害・感染症などの不測の事態が起こった時でも安全な食事の提供ができるように普段から非常食の管理場所等の情報共有を行ない全員で防災意識を高めます</p>
<p>在宅支援課ショートステイ担当</p> <p>○ショートステイご利用者のニーズに可能な限り応え、利用満足度を高めるとともに身体機能維持を図り、在宅生活の継続に繋がります</p> <p>○LINE アプリを活用し、ご家族との連絡を詳細かつ円滑に図っていきます</p> <p>○日常生活を当たり前で過ごせるよう、また少しでも生活の中で楽しみを持てるようなケアプラン作成に努めます</p>
<p>在宅支援課デイサービスセンター担当</p> <p>○ご利用者の安定・継続した在宅生活を支えるため、感染症対策を徹底するとともに、非常災害への対応力を強化します。</p> <p>○新型コロナウイルスの感染拡大状況を注視するとともに、ご利用者や職員の体調変化に留意します。</p> <p>○会議や研修を効果的に実施することで、生産性・サービスの質を向上します</p> <p>○新体制となるため、定期開催する会議での情報共有や意見交換を密に行うことで業務の効率化を図ります。</p> <p>○定期的に研修を実施し、スキルアップを図ります</p>
<p>在宅支援課訪問介護担当</p> <p>○利用者が安心して在宅生活を維持、継続できるよう、専門性の高いサービスの提供に努めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い会議や研修を行うことで、一人ひとりの主体性を引き出し、事業の持続的な成長を目指します ・事業内のコミュニケーション活性化を図ることで信頼関係を築き、働きやすい職場作りに努めます ・感染症や災害が発生した場合においても必要なサービスが安定的、継続的に提供できるよう、研修や訓練をもって対応力の強化を図ります。 ・効率よい人材派遣、経費削減、新規利用者確保に努め、安定した事業経営を目指します
<p>在宅支援課居宅介護支援事業所</p>

○介護支援専門員の倫理綱領を遵守し、ご利用者ができる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようにあらゆる社会資源を活用し包括的及び継続的に支援していきます

・介護報酬改定の概要を十分理解し、新たな気持ちで介護支援専門員としての役割を果たせるように協力し、よりよい支援を行います

・介護保険制度の理解を深めるために、研修会等への参加を行い、介護支援専門員としての資質の向上を目指します

・市町、地域包括支援センター、他の居宅介護支援事業者や保険・医療・福祉・介護の各関係機関との連携を深め、あらゆる場面での対応に努めます

・利用者の確保や加算取得を積極的に行うこと、またケアプランデータ連携システムの導入で安定した事業経営に努めます

・特定事業所加算要件の遵守・支援者支援、地域づくりを行います

・感染症や災害への対策を継続し、有事に備えられるように努めます

・高齢者の人権擁護と虐待防止に努め、必要時には迅速に関連機関と連携し適切な支援を行います

在宅支援課地域包括支援センター

○多様な相談に対し、高齢者の心身の状況や生活環境及び本人の意思やニーズに基づいて適切な保険・医療・福祉サービス等に関する情報提供や関係部署、機関との連絡調整などを行い、ネットワーク構築とともに重層的かつ総合的な支援を行います

○フレイル予防について、コロナ蔓延の影響を引きずっている状況ですが、今後も引き続き感染対策を行いながら、意識向上に向けた支援を継続していきます

○認知症の方への対応や、在宅支援に関して、講座等の開催や家族会の運営をサポートします

○権利擁護の普及啓発に資する講座、研修の開催、高齢者虐待に対しては「高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき、必要な対応の協議と具体的支援を行います

○高齢化に伴って必要な対応が多岐にわたることに対して業務の効率化を推進しているところではありますが、引き続きセンター内の環境整備と効率 UP に向けてのスキルアップに取り組みます

総務担当

○細やかなサービスの提供と働きやすい職場環境に努めます

・苑の窓口であることを自覚し、明るくさわやかな対応に努めます

・事務所を始め苑内の整理整頓により清潔な施設環境作りに努めます

・定年延長に伴い働きやすい職場環境に努めていきます

○経営の健全化に努めます

・予算執行管理により収支状況のタイムリーな把握に努めます

・職員のコスト削減意識を啓発し費用削減に努めます

- ・施設整備の計画に沿った更新や予算に沿った補修改修を行います
- ・法改正に向け速やかに情報収集し新加算取得に努めます
- ・事務効率化に向け電子申請やクラウドを活用していきます
- 感染症や災害への他部署への協力体制に努めます
- ・施設内に感染症ウィルスを持ち込まないために自身の体調管理に努めます
- ・感染症や災害の研修及び訓練に積極的に参加いたします

その他

入口門扉（出入口伸縮ゲート）の修繕工事と、業務用洗濯乾燥機と地下 1 階の空調設備について更新を行い、より良い環境整備に努めます。